

地域経済動向レポート

調査時期	2024年4月			対象期間	2024年1月～3月	
対象事業所	小規模事業者対象 ①振興モニター 181件 (うち回答95件) ②市内金融機関取引先19件 (うち回答19件)					
全産業合計	114件 ※全調査対象200件 中回答114件 = 回収率57.0%					
回答業種内訳	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
(小規模回答件数)	23	30	5	18	31	7
付帯調査	【付帯調査】 デジタル化対応・定額減税について					

【全体の動向】

市内小規模の売上DIは（前回△2.7→今回4.4）と好転、先行きは再び悪化の見通し。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは（前回△20.8→今回△11.3）とマイナス幅縮小、先行きはさらにマイナス幅縮小の見通し。

東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断では悪化

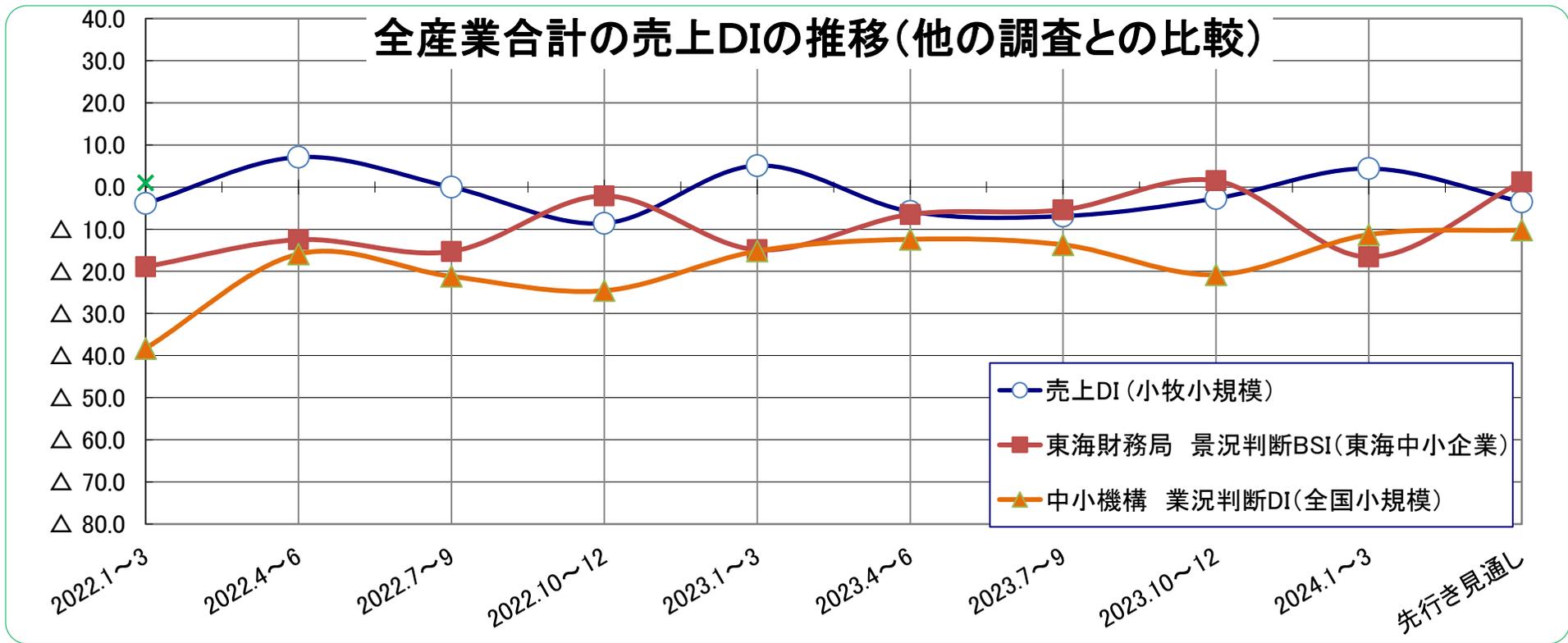
（前回1.5→今回△16.6）したが、先行きは再び好転の見通しで、全国に比較すると市内小規模も含め東海地方の中小企業は一時的に悪化したものの、全国に比べ改善傾向にある。

※DI = （増加・好転などの回答割合） - （減少・悪化などの回答割合）

地域経済動向レポート

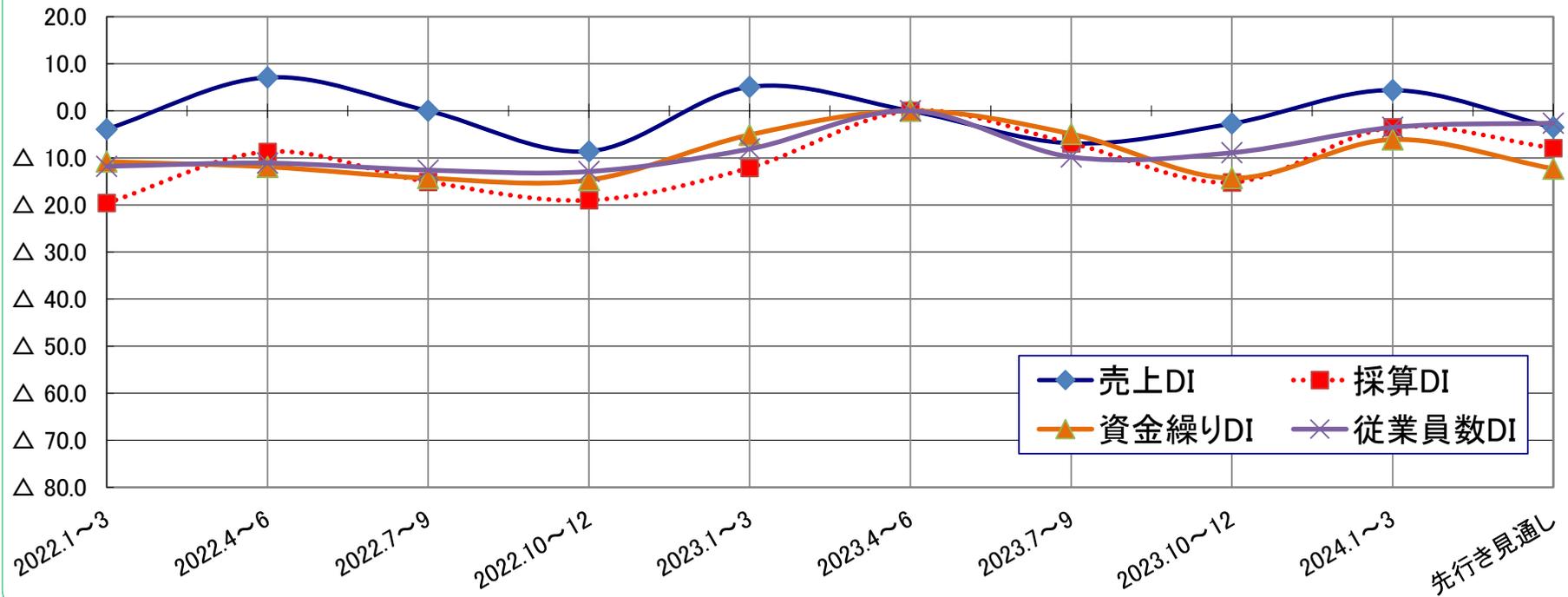
【全産業合計の売上D I～従業員D Iの動向／指標別】

- ① **売上D I**は2023年10～12月の調査より好転（前回△2.7→今回4.4）したが、先行きは再び悪化の見通し。
- ② **採算D I**はマイナス幅が縮小（前回△15.2→今回△3.5）したが、再びマイナス幅が拡大の見通し。
- ③ **資金操りD I**もマイナス幅が縮小（前回△14.3→今回△6.1）したが、再びマイナス幅が拡大の見通し。
- ④ **従業員D I**は、不足の傾向はマイナス幅が縮小（前回△8.9→今回△3.5）し、さらにマイナス幅が若干縮小の見通し。



調査実施月	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	
調査期間	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	△ 3.9	7.1	0.0	△ 8.6	5.1	△ 5.8	△ 6.9	△ 2.7	4.4	△ 3.5
中小機構 業況判断DI (全国小規模)	△ 38.3	△ 15.9	△ 21.2	△ 24.6	△ 15.2	△ 12.4	△ 13.7	△ 20.8	△ 11.3	△ 10.2
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 18.9	△ 12.5	△ 15.3	△ 2.1	△ 14.9	△ 6.5	△ 5.4	1.5	△ 16.6	1.2

全産業合計の売上DI～従業員DIの推移(小規模)



●全DIの推移

調査実施月	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	
調査期間	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	先行き見通し
売上DI	△ 3.9	7.1	0.0	△ 8.6	5.1	△ 5.8	△ 6.9	△ 2.7	4.4	△ 3.5
採算DI	△ 19.6	△ 8.7	△ 15.1	△ 19.0	△ 12.1	△ 15.7	△ 6.9	△ 15.2	△ 3.5	△ 7.9
資金繰りDI	△ 10.8	△ 11.9	△ 14.3	△ 14.7	△ 5.1	△ 9.1	△ 4.9	△ 14.3	△ 6.1	△ 12.3
従業員数DI	△ 11.8	△ 11.1	△ 12.6	△ 12.9	△ 8.1	△ 8.3	△ 9.8	△ 8.9	△ 3.5	△ 2.6

地域経済動向レポート

●売上DIの推移

調査実施月	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	
調査期間	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	先行き見通し
全産業	△ 3.9	7.1	0.0	△ 8.6	5.1	△ 5.8	△ 6.9	△ 2.7	4.4	△ 3.5
建設業	0.0	4.8	△ 4.3	△ 15.0	0.0	15.0	0.0	20.0	0.0	4.3
製造業	0.0	15.0	0.0	20.0	3.3	8.6	△ 6.7	△ 8.8	16.7	△ 16.7
卸売業	△ 33.3	△ 12.5	△ 16.7	△ 36.4	28.6	△ 50.0	△ 33.3	△ 33.3	0.0	△ 40.0
小売業	△ 25.0	△ 4.2	△ 8.0	△ 29.4	△ 31.3	△ 20.0	△ 23.5	△ 33.3	0.0	5.6
サービス業	8.0	20.0	9.5	△ 12.0	20.0	△ 8.8	14.3	20.6	3.2	9.7
その他	16.7	△ 12.5	25.0	△ 25.0	37.5	△ 50.0	△ 57.1	△ 37.5	△ 14.3	△ 28.6

【POINT】売上DIは、製造・小売・その他で大幅に改善したが、製造・その他は再び減少の見通し。

●採算DIの推移

調査実施月	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	
調査期間	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	先行き見通し
全産業	△ 19.6	△ 8.7	△ 15.1	△ 19.0	△ 12.1	△ 15.7	△ 6.9	△ 15.2	△ 3.5	△ 7.9
建設業	△ 15.0	△ 14.3	△ 21.7	△ 15.0	△ 11.1	10.0	△ 11.8	△ 6.7	△ 8.7	△ 4.3
製造業	△ 7.4	2.5	△ 11.1	2.9	△ 20.0	△ 14.3	△ 3.3	△ 20.6	16.7	△ 23.3
卸売業	△ 66.7	△ 50.0	△ 50.0	△ 27.3	14.3	△ 50.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 20.0	△ 40.0
小売業	△ 50.0	△ 20.8	△ 28.0	△ 29.4	△ 12.5	△ 25.0	△ 23.5	△ 13.3	△ 16.7	11.1
サービス業	△ 4.0	8.0	△ 4.8	△ 40.0	△ 15.0	△ 17.6	14.3	△ 5.9	△ 3.2	3.2
その他	0.0	△ 25.0	25.0	△ 25.0	0.0	△ 33.3	△ 42.9	△ 37.5	△ 28.6	△ 28.6

【POINT】採算DIは、製造では大幅に好転したが、卸とともに大幅に悪化の見通し。

地域経済動向レポート

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	
調査期間	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	先行き見通し
全産業	△ 10.8	△ 11.9	△ 14.3	△ 14.7	△ 5.1	△ 9.1	△ 4.9	△ 14.3	△ 6.1	△ 12.3
建設業	10.0	△ 4.8	0.0	△ 15.0	0.0	0.0	△ 5.9	△ 6.7	0.0	△ 8.7
製造業	△ 14.8	△ 15.0	△ 11.1	△ 5.7	△ 13.3	△ 11.4	△ 3.3	△ 20.6	△ 3.3	△ 13.3
卸売業	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 18.2	0.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 16.7	0.0	△ 40.0
小売業	△ 33.3	△ 12.5	△ 20.0	△ 23.5	△ 6.3	△ 10.0	△ 23.5	△ 20.0	△ 11.1	△ 11.1
サービス業	8.0	0.0	△ 19.0	△ 16.0	0.0	△ 2.9	10.7	△ 8.8	△ 3.2	△ 6.5
その他	△ 16.7	△ 12.5	△ 12.5	△ 25.0	0.0	△ 33.3	△ 14.3	△ 12.5	△ 42.9	△ 28.6

【POINT】資金繰りDIは卸のマイナス解消と相対的にその他で大幅にマイナス幅拡大、先行きは逆に卸では大幅に悪化、その他ではマイナス幅減少の見通し。

●従業員DIの推移（小規模）

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値になる様変更しました。

調査実施月	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	
調査期間	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	先行き見通し
全産業	△ 11.8	△ 11.1	△ 12.6	△ 12.9	△ 8.1	△ 8.3	△ 9.8	△ 8.9	△ 3.5	△ 2.6
建設業	△ 25.0	△ 23.8	△ 26.1	△ 15.0	△ 11.1	△ 15.0	△ 23.5	△ 20.0	△ 4.3	4.3
製造業	△ 11.1	△ 12.5	△ 11.1	△ 20.0	△ 6.7	△ 8.6	△ 10.0	△ 8.8	0.0	0.0
卸売業	△ 25.0	△ 12.5	△ 16.7	0.0	△ 28.6	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	0.0
小売業	0.0	4.2	△ 8.0	△ 5.9	0.0	△ 10.0	0.0	0.0	△ 11.1	△ 11.1
サービス業	△ 4.0	△ 16.0	△ 9.5	△ 16.0	△ 5.0	△ 5.9	△ 10.7	△ 5.9	△ 3.2	△ 6.5
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 12.5	0.0	0.0	△ 12.5	0.0	0.0

【POINT】従業員DIは、小売では人員不足に陥る反面、他の業種では充足の傾向。先行きは建設でさらに充足、他の業種では変化がない見通し。

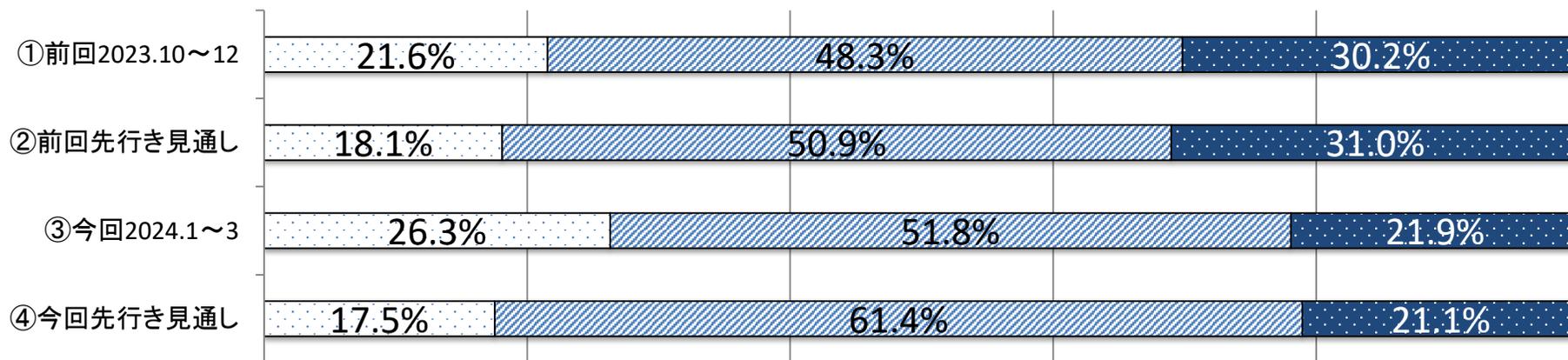
地域経済動向レポート

業況感と業界として当面している問題等に関する声

業種		内容
建設	現状	業界的には仕事量は回っている。 / 住宅設備工事
	先行き	税込増加、コスト高止まらず、ゼロ金利解除。 / 外構工事
製造	現状	各顧客から値上げに対する理解をいただいた。 / 自動車部品・ガス器具部品製造
	先行き	自動車関係の業績が大幅に低下する恐れ。 / 工業用ゴム製品製造
卸売	現状	生産量が少し回復した為。 / 産業用機器卸売
	先行き	インドネシアでの洪水発生で商品の輸入ができない。 / 輸入家具卸
小売	現状	トヨタの工場が停止しているときは、業況が悪かったが、少しずつ良化。 / 家具小売
	先行き	物価高で衣料品までお金が回らない。 / 衣料品小売
サービス	現状	飲食業界は1～3月は比較的閑散期。 / バー
	先行き	気温が温かくなり外出が増えるため来店も増えると思う。しかし、物価の高騰が続くため不安に思っている。 / 喫茶
その他	現状	人件費・燃料費の高騰。 / 一般貨物運送事業
	先行き	多少動き出しているものの、好転とまではいかないとします。 / 不動産売買仲介

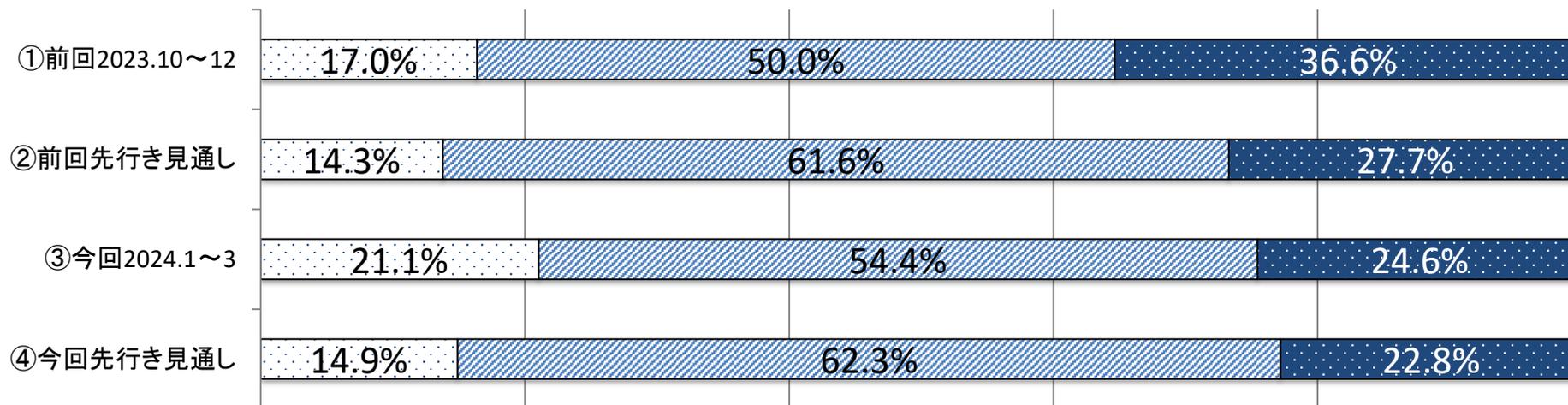
小規模の売上(回答割合)

□ 増加 ■ 不変 ■ 減少



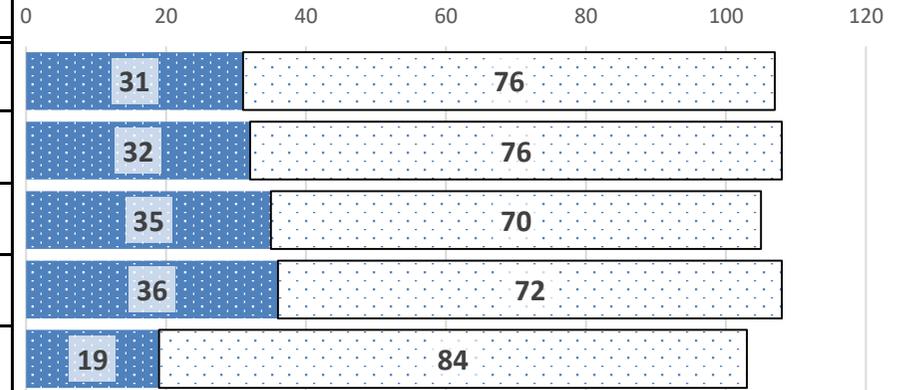
小規模の採算(回答割合)

□ 好転 ■ 不変 ■ 悪化



付帯調査 デジタル化対応への興味の有無・定額減税の理解について

	興味ある	興味はない
人事・労務関係(勤怠管理・給与連携等)	31	76
経理・バックオフィス	32	76
パソコン作業の自動化(RPA)	35	70
顧客管理・分析	36	72
事業承継(画像による技術伝承など)	19	84
その他 興味がある分野は？	10	
補助金について		
集客		
生産管理のデジタル化		
AI技術の導入		
今の状況を維持するのにいっぱい		
工場内の協働ロボットの導入計画		
3Dの設計		
デジタル化により日本人の良さは残せるのか、について。		
設備自動化		



■ 興味ある □ 興味はない

	理解している	理解していない
定額減税	45	65